

白柵粉屋おどり保存会会長へインタビュー



白柵粉屋おどり保存会会長
吉河 一男さん

「白柵粉屋発祥の地として
誇りを持っていきたい」

白柵粉屋おどりを保存・継承していくために白柵粉屋おどり保存会（以下、「保存会」）は日々活動しています。そんな大切な役割を果たす保存会の会長である吉河一男さんにお話を伺いました。

——保存会の紹介をお願いします。

私たち白柵粉屋おどり保存会は今年新たに3人が加入し、現在16人で活動しています。月に1回公民館で練習に励んでいます。

平成10年にはNHK「それいけ！民謡うた祭り」に出演し、翌年には「日本の残したい民謡10選」に選ばれました。

——千葉県指定無形民俗文化財に指定されて50年が経ちました。これまでの苦労や活動で印象に残っていることを教えてください。

この保存会を通じて、白柵粉

屋おどりを演目に行っているゆかりのある団体と交流ができたことはとてもうれしいですね。今行われる、「白柵粉屋おどり芸能大会」では東京都、神奈川県、そして宮城県からと全4団体が出演してくれます。こんなに団体が集まるのは初めてなので、今から芸能大会が楽しみです。

また、苦労していることという後継者があまりいないということです。若い人にどんな風にしたらもっと興味を持ってもらえるかが課題ですね。現在、小学生に踊りを教えているので、その子たちがいざ保存会のメンバーになってくれるととてもうれしいです。

——11月24日に行われる白柵粉屋おどり芸能大会への意気込みを教えてください。

白柵粉屋おどりが千葉県無形民俗文化財に指定されて50年、私たちは白柵粉屋おどりを守り続けてきました。この芸能大会が盛大に開催されることを本当にうれしく思います。大会では、白柵粉屋おどりはもちろんですが、その他の団体の公演も楽しんで欲しいと思います。白

会員募集

私たちと一緒に活動しませんか？

対象者 町内在住、白柵粉屋おどりに興味のある方
活動日 原則毎月第1土曜日
午後8時から
活動場所 白柵公民館
連絡先 中央公民館 ☎77-0066

柵粉屋と歌詞は似ていても曲調が全く違う踊りなど、各地域によって、さまざまな形で白柵粉屋は受け継がれています。
この白柵粉屋おどりは白柵地区にとつて、そして芝山町にとつて大切な文化財です。このような文化財があることを町民の皆さんには誇りに思ってもらい、多くの方がこの芸能大会に足を運んでもらえれば幸いです。

民謡 白柵粉屋

おいとこそうだよ 香取、印旛、山武しょうりゅうの郡で エンヤーホイ

音に聞えし 白柵村にて、木内の本家は

粉屋で御座る「一代二代の、粉屋ぢや御座らぬ」

先祖の代から十代伝わる、粉屋の仁工門

そとや内には一人の娘が、むこ取り娘で

年は十六 おさよ と言うてな、きりょうの良いこと

卵に目鼻をつけたる様だよ、成程良い娘だ

あの娘と添うなら 三度に一度は、人の目忍んで

朝は早起き 水もくみましょ、おまんまも炊きましょ

備前の摺ばちで さんしよの摺こぎで、ころり、と

お味噌も すりましょ手鍋も下げましょ、内の家風も

知らなきやならない御作法も知らなきや、むこにはなれない

そうや あいまに粉もひきましょ、おさよと二人で

石うす まわせば よい粉できます、よい粉できたなら

白木の粉箱にうんとこさつめてな、明日は粉売りと

仕度をなされて きゃはんきんに甲掛、

四ツぢのわらぢを エンヤーホイ

しっかりと はいてな東は飯岡と、

銚子の端まで

西は東海道の五十よ三次、

粉箱かついで

粉よし、と売らずばなるまい、

おいとこそうだよ



白柵粉屋の歌詞を紹介します！

白柵粉屋おどり芸能大会

白柵粉屋おどりが千葉県無形民俗文化財に指定されて50年が経ちました。町に残る
伝統の文化財を肌で感じてみませんか？

開催日 11月24日(土)
会場 芝山文化センター
時間 【開場】午後0時30分
【開演】午後1時 (終演予定 午後4時30分)
入場料 無料

公演内容

- 【講演会】藤本秀康氏 (葛西おしゃらく保存会会長)「旅する粉屋をどり」
【出演団体】
・白柵粉屋おどり (千葉県指定無形民俗文化財)
・葛西のおしゃらく (東京都指定無形民俗文化財)
・菊名の飴屋踊り (神奈川県指定無形民俗文化財)
・森邑おいとこ踊 (宮城県登米市指定無形民俗文化財)
・奥州森邑おいとこ踊り